

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2017

W. A. Mozart **Le nozze di Figaro**

フィガロの結婚

全4幕 / イタリア語上演・日本語字幕付き / 新制作

モーツァルト、きらめきの音刺繍

貴方の心に愛の一刻し。
踊る結婚狂騒曲

開幕迫る!



【音楽】ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 【台本】ロレンツォ・ダ・ポンテ 【原作】カロン・ド・ボーマルシェ
【指揮】佐渡 裕 【演出】デヴィッド・ニース



【全8公演】 2017 7/14(金) 15(土) 16(日) 17(月・祝) 19(水) 21(金) 22(土) 23(日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日2:00PM開演 (1:15PM開場) 上演時間:約3時間45分(休憩2回含む)
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口脇 / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分) A 12,000円 B 9,000円 C 7,000円 D 5,000円 E 3,000円 消費税込全席指定

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス **0798-68-0255** [10:00AM~5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日]
(インターネット予約) <http://www.gcenter-hyogo.jp> お席も選べます! 芸術文化センター フィガロ 検索

芸術文化センター会員先行予約受付開始 B・C・D・E席 2/23(木) A席 2/24(金) 特設ウェブサイト公開中!

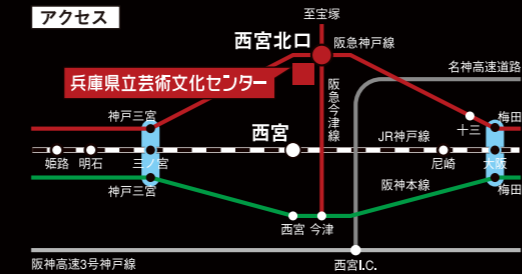
芸術文化センター会員限定特電 (24時間予約可能) ●ローソンチケット **0570-084-657** ※チケット引取期間 2/23(木)10:00AM~2/24(金)11:59PM B席以下 2/24(金)10:00AM~11:59PM A席含め全席 2/23(木)10:00AM~3/5(日)11:00PM

一般発売 **2/26日**
●チケットぴあ **0570-02-9999** [Pコード:315-876] <http://pia.jp/t/>
●ローソンチケット **0570-000-407** (オペレーター対応) **0570-084-005** [Lコード:54274] <http://l-tike.com>
●e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯電話)

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [2/28(火)より、残席がある場合のみ]
ローソン、サンクス、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

◆託児サービスのご案内 (有料・定員あり・要予約)
【対象】3才以上小学校入学前まで。
【申し込み】公演日の1週間前までに、芸術文化センターチケットオフィスへお申込みください。

【ご注意】※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者等が変更となる場合があります。最終の出演者は当日発表とさせていただきます。※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただいたり、立ち見となる場合がございます。時間に余裕を持ってお越しください。※場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。※本公演の字幕は舞台の両脇に設置されます。一部見にくい席がでる場合がありますが、あらかじめご了承ください。※公演中止の場合を除き、他の日時・席種への変更及び払い戻しはいたしません。
主催 / 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター(制作)



「フィガロの結婚」県内ツアー ※芸術文化センターでのチケット取り扱いはございません。各会場にお問い合わせください。

姫路公演 7/26(水) 6:00PM開演 姫路市文化センター大ホール
一般発売:3月2日(木)
◎ご予約・お問い合わせ 姫路市文化センター 079-298-8015 (9:00AM~5:00PM ※発売初日の電話受付は10:00AM~)

篠山公演 7/29(土) 2:00PM開演 篠山市立たんば田園交響ホール
一般発売:2月25日(土)
◎ご予約・お問い合わせ たんば田園交響ホール 079-552-3600 (8:30AM~5:15PM 月・火曜休 ※祝日の場合翌日 ※発売初日の電話受付は9:00AM~)

【全8公演】 2017 7/14(金) 15(土) 16(日) 17(月・祝) 19(水) 21(金) 22(土) 23(日)
各日2:00PM開演 (1:15PM開場) 上演時間:約3時間45分(休憩2回含む)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール
芸術文化センターチケットオフィス **0798-68-0255** [10:00AM~5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日]

兵庫県政150周年記念先行事業
主催 / 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター(制作)
助成 / 公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団
公益財団法人花王 芸術・科学財団
平成29年度 文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2017

W. A. Mozart *Le nozze di Figaro*

フィガロの結婚

全4幕 / イタリア語上演・日本語字幕付き / 新制作

マエストロ佐渡裕が贈る大人気オペラ・シリーズ

今夏の新作は、モーツァルトの最高傑作「フィガロの結婚」。

きらめく音の刺繍に包まれて、
至福の時間が廻り出す!

世界中で愛される
モーツァルトの最高傑作

オペラの楽しさ溢れるモーツァルトの「フィガロの結婚」。今夏、佐渡オペラがいよいよその人気作を取り上げます! 同じボーマルシェ原作「セビリヤの理髪師」の続編にあたり、前作で恋のキュービッド役として活躍したフィガロが、めでたく結婚することに。ところが主人の伯爵が花嫁のスザンナを狙っているというからさあ大変! とんだ結婚式の日がはじまります。

二転、三転のドラマを鮮やかに縫い上げるのが、モーツァルトの天才弾ける極上の音楽。1幕のフィガロのアリア“もう飛ぶまいぞ、この蝶々”、2幕で伯爵夫人が失われた愛を嘆く“愛の神よ、安らぎをください”、少年ケルビーノが歌う“恋とはどんなものかしら”など、まさに全編が聴きどころ。きらめく音の刺繍が、オペラの至福が、あなたを包みます!

美しき女たちの企みとは?
旬のディーヴァが夢の競演!

タイトルは「フィガロの結婚」なれど、このオペラ、鍵を握るのはスザンナと伯爵夫人2人のソプラノ。なんと今回、この2人に素晴らしいキャストが実現!

スザンナ役には、2012年グラインドボーン音楽祭で同役を歌い絶賛されたリディア・トイシャーと、英国ロイヤル・オペラ在籍時にネトレブコの代役を見事つとめ、世界の舞台に躍り出た中村恵理。伯爵夫人には、今注目のキレボヒリ・ビーソンと、佐渡オペラ「蝶々夫人」「トスカ」に主演、今や日本を代表するプリマドンナとなった並河寿美。ディーヴァ達の夢の競演が待ちきれません!

メトロポリタン歌劇場で出演を重ねるサンドラ・ピケス・エディほか、脇を固める歌手陣も大充実。佐渡オペラが自信を持って贈る絶妙のキャストにご期待ください!

STAFF

- [指揮] 佐渡 裕 Yutaka Sado
- [演出] デヴィッド・ニース David Kneuss
- [装置・衣裳] ロバート・パージオラ Robert Perdziola
- [照明] 高沢立生 Tatsuo Takasawa
- [音楽コーチ] ケヴィン・マーフィー Kevin Murphy 森島英子 Eiko Morishima
- [合唱指揮] 矢澤定明 Sadaaki Yazawa
- [演出助手] 飯塚励生 Leo Iizuka
- [プロデューサー] 小栗哲家 Tetsuya Oguri
- [舞台監督] 大洞邦裕 Kunihiko Daido



CAST

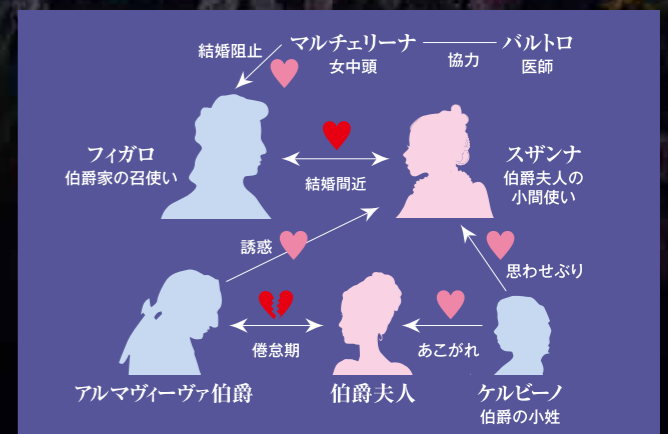
※当初発表より変更となっております。

7/14	アルマヴィーヴァ伯爵 Yunpeng Wang	アルマヴィーヴァ伯爵夫人 Kelebogile Besong	スザンナ Lydia Teuscher	フィガロ John Moore	ケルビーノ Sandra Piques Eddy	マルチェリーナ Roberta Alexander	バルトロ Arthur Woodley	バジリオ Chad Shelton
7/15	アルマヴィーヴァ伯爵 Tomohiro Takada	アルマヴィーヴァ伯爵夫人 Hisami Namikawa	スザンナ Eri Nakamura	フィガロ Hidekazu Machi	ケルビーノ Bethany Hickman	マルチェリーナ Kasumi Shimizu	バルトロ Fumihiko Shimura	バジリオ Dai Watanabe

STORY 不思議な事件が数珠つなぎ、踊る結婚狂騒曲!

今日は伯爵家の召使い、フィガロとスザンナの結婚の日。ところが、伯爵がスザンナに手を出そうと、廃止したはずの初夜権復活を企んでいるらしい!?!しかもフィガロに横恋慕する女中頭のマルチェリーナが、借金の証文を盾に二人の結婚を邪魔しようとしてきた。

一方、夫の浮気を嘆く伯爵夫人は、フィガロ&スザンナと組んで伯爵を懲らしめることに。まずフィガロが作戦を立てる。小姓のケルビーノを女装させ、伯爵と密会させてその現場を押さえようというのだ。しかし、伯爵に気づかれてあえなく失敗。しかし伯爵夫人は諦めない。今度は、フィガロには内緒でスザンナと2人、第2の計画を立てる。美しき女たちの企みとは一。



衣裳デッサン



精緻で小粋! 王道演出の決定版

今回の演出・美術は、2014年モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」を手掛けたメトロポリタン歌劇場首席演出家のデヴィッド・ニースと、ロバート・パージオラのコンビ。精緻で上品、エレガントな美術とウィットにとんだ演出で、現代における王道演出の決定版と言える舞台をお届けします。

「絡み合う人間関係、収まらないベクトル。それが“フィガロ”の面白さ」と語る佐渡裕。この夏、マエストロがプロデュースする魅惑の“フィガロ”。最高の舞台を用意して、劇場でお待ちしています!



2幕 舞台模型 伯爵夫人の部屋



4幕 舞台模型 夜の中庭

set & costume design by Robert Perdziola

[合唱] ひょうごプロデュースオペラ合唱団 [管弦楽] 兵庫芸術文化センター管弦楽団 [チェンバロ] ケヴィン・マーフィー

刺繍: Atelier Un Nuage 雲井恭子